

# AirStar™ DSL

Dual Splash Lubrication  
Vacuum Pumps

ボーマチック

## エアスターDSL



エアスター真空ポンプが更なる進化を遂げました！！

- ・業界に革新的な製品を提供してきたボーマチック社より新しい真空ポンプ”エアスターDSL”が開発されました。
- ・エアスターDSLはISO9001の認証を受けた工場で製造されています。
- ・エアスターDSLは、厳格な性能基準で個別にテストされています。



ダブルのスプラッシュ式オイル潤滑



ピン止めタイミングギアに変更  
グリップリングの採用

### 革新的な特徴

- ・グリース塗布が不要！ ギア側とドライブエンド側の両方にオイルを潤滑させました。
- ・匡体のデザインを変更し、動作中の冷却性を向上させ、真空ポンプの寿命が更に永くなりました。
- ・ドライブシャフトの球面ローラベアリングにより、過負荷に更に強くなりました。
- ・タイミング法を変更し、信頼性向上！ 分解・組立でも簡単に！
- ・匡体の重量を増し、ポンプ本体の剛性と強度が上がりました。
- ・ギアボックスとシリンダ部分に隙間を設け、熱の伝達を少なくしました。

● お買い上げは

### 株式会社野澤組 機械部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1  
商品のお問い合わせは  
TEL 03-3216-3469 FAX 03-3284-1736

[www.totalapproach.co.jp](http://www.totalapproach.co.jp)

CAT# 2009-03-25

仕様は予告無く変更する場合がございます。

このカタログは2009年3月25日現在のものです。実際の製品とは色合いが異なる場合があります。

# バリアブルスピードドライブ

## 《真空ポンプ用》

### 効率性：

ボーマチック社製バリアブルスピードドライブ (Bou-Matic® Variable Speed Drive) は真空ポンプの速度を自動的に調節し、搾乳や洗浄に必要なエア流量を正確に一致させることができます。従来の定速度運転では、搾乳や洗浄の際、真空ポンプはモーターの最高速度で運転されています。バリアブルスピードドライブでは、真空ポンプはできるだけ遅い速度で稼動し、実際に搾乳や洗浄に使われる分量だけのエア流量を供給することが可能になりました。バリアブルスピードドライブを備えた真空ポンプを装備することによって、電気とコストの削減を実現できるのです。

### バリアブルスピードドライブの特徴は：

- ・ 独自のボーマチック社製のソフトウェアはプログラミング、セットアップ、トラブルシューティングが簡単。
- ・ 搾乳と洗浄の開始時にソフトスタート機能が電流をコントロールし、モーターの過電流によるドライブのエラーを防ぎます。
- ・ プログラム可能なリレー出力が水バルブを制御し、自動的に真空ポンプに水を流し、洗浄することも可能です。
- ・ ポンプメンテナンス用のランタイムカウンター。
- ・ エラー記録用のリアルタイムカウンター。
- ・ 可変速度、または一定速度をスクリーンにて選択可能。
- ・ 本体カバーは酪農農場の環境に耐えうるだけの強度。
- ・ UL, CUL ヨーロッパ標準で試験済みです。
- ・ 洗浄中の一定速度で VSD を作動させる洗浄用リレーを取り付けることが可能。
- ・ ID ランとオートチューンは必要なし。
- ・ オプションで ID システムの障害を軽減する RF フィルターキットあり。





## ボーマチックスピードドライブシステム用投資回収計算表

コーネル大学の研究とフィールドテストでは、バリアブルスピード真空ポンプは、従来の速度一定型真空ポンプと比べて、電気消費量が 60% まで少なくなることが示されています。

使用説明：現在使用中の真空ポンプの大きさ(馬力)を確かめ、消費電力量を確定します。

次に、以下の式を完成させることで、ボーマチック社製バリアブルスピードドライブシステムに投資することで、どのくらいお金が戻ってくるかの計算が可能です。

モーター 1 個当たりの電力消費量

5HP - 3.73kw	7.5HP - 5.59kw	10HP - 7.45kw
15HP - 11.18kw	20HP - 14.39kw	30HP - 22.4kw

- あなたのポンプの電気消費量を記入します。 \_\_\_\_\_ kw
- これと電気の kw/時間ごとの費用を掛け合わせます。 × \_\_\_\_\_ ¥/kwh
- これがあなたのポンプの 1 時間当たりの費用です。 = \_\_\_\_\_ (時間あたりのコスト)
- あなたのポンプを稼働させている 1 日あたりの費用を知るために、1 時間当たりの費用と、  
1 日あたりのポンプ稼働時間を掛け合わせます。 × \_\_\_\_\_ 稼働時間/日  
= \_\_\_\_\_ 費用/日 (A)
- 1 年での真空ポンプの電気代を知るために、1 日当たりの費用と 365 を掛け合わせます。  
(A) × 365 = \_\_\_\_\_ 年間電気費用 (B)
- 1 年の電気代に 40% を掛け、期待できる電気代の減少を計算します。\*  
(B) × 0.40 = \_\_\_\_\_ 期待できる電気代節約\* (C)
- バリアブルスピードドライブへの投資と節約された電気代で割り、最初の投資が何年で回収できるかを計算します。  
\_\_\_\_\_ 投資額 - \_\_\_\_\_ 補助金等 ÷ \_\_\_\_\_ 電気代節約費\* (C)  
  
= \_\_\_\_\_ 投資回収年数

\*示された見積りは図示するためだけのものです。実際の結果は変わることがあります。

多くの要因が電気使用量に影響を与えています。

● お買い上げは

### 株式会社野澤組 機械部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-4-1

商品のお問い合わせは

TEL 03-3216-3469 FAX 03-3284-1736

[www.totalapproach.co.jp](http://www.totalapproach.co.jp)

CAT# 2006-08-01

仕様は予告無く変更する場合がございます。

このカタログは 2006 年 8 月 01 日現在のものです。実際の製品とは色合いが異なる場合があります。